

集団救急事故訓練

ここ数年、全国各地において、多数の傷病者が発生する事故が多く発生しています。

当消防本部が管轄する地域も例外ではなく、多数傷病者事故が発生する可能性があります。

そのため南消防署では、令和元年9月30日、事故発生時に活動が円滑に行えるよう集団救急事故訓練を実施しました。

多数の傷病者が発生する現場は混乱が予想されますが、今回の訓練では、各隊員は個々の役割を認識し、指揮隊長が統率を図っていたため、適切に活動を行っていました。

しかし、訓練を行うことにより新たな課題も分かりましたので、この経験を活かし、訓練を重ね、備えを万全に致します。

